

平成28年度 社会福祉法人七つの鐘事業計画

社会福祉法人『七つの鐘』の設立当初からの理念は『医療・保健・福祉』の連携である。『医療・保健』は社会医療法人城西医療財団のことで、福祉は七つの鐘のことでこれが連携していこうと言うことである。今年、七つの鐘は20年を迎え、福祉事業の拡大や運営の充実に力を注いで来たが実際、運営していく中で、もっと医療・保健と連携が出来ていたらどんなに良いかと痛切に感じる事が、多々あり、もどかしい思いもしてきた。本年はせつかく身近にある環境を生かし連携をとって行きたい。また、社会福祉サービスの中心的立場に立ち、既設の充実と新たな事業への挑戦をする。社会福祉法人の責務である『公益的取り組み』を行い、地域に貢献して行く

長期事業計画

地域における公益的活動の推進

中期事業計画

既存事業の見直しと新事業の推進による経営安定

今年度事業計画

1. 収支状況の検討と予算管理

(1) 各事業所、各月ごとの収支分析

昨年同様各事業所の人件費、事業費、事務費の収支分析を行い経費削減につなげる。昨年1年間行い、管理者の意識は高まってきたので、今年度は各職員の意識も高め無駄の無い収支を実行する。

(2) 法人全体としての資金管理

課題分析を行い無駄・無理の無い資金管理を行なう。ロピテル一日市場が新たな事業として加わったので、何かと経費が掛かるが、早期に利用100%になるように注力する。

2. サービス付き高齢者向け住宅『ロピテル一日市場』の取り組み。

6月1日オープンとなる。今までの住み慣れた住まいを離れ、人生の最終章をご自分らしく過ごしたいと言う期待を持って入居される方々に入居して良かったと思っただけのおもてなしをする。

(1) 見守り・相談は職員の経験や知識を生かし懇切丁寧に行なう。

(2) 入居者利用者の確保

現時点で稼働率25%である。経営安定を目的に始めた事業であり、今後も稼働率100%めざし、広告・ホームページ・縁故・知人を通し利用者を獲得してゆく

3. 認定こども園『認定やまぶき子ども園』の取り組み

4月2日に入園式を行い、4日より教育・保育が開始となる。保護者が子育ての責任を果たせるよう保護者に寄り添い、子育ての不安・負担・孤立感を和らげ子どもと向き合えるよう支援していく。入園児には小学校教育の接続期として知育・徳育・体育の充実に図って行く。

4. 放課後児童健全育成事業（学童保育）

6月から始める。放課後等に保護者が就労等で帰宅が遅くなる小学生を預かり子どもが安心して過ごせる生活の場としての環境を整え、自主性、社会性、創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等を子どもの発達特性や発達過程等の個人差に応じ育成支援を行う。家に帰っても宿題に困らないよう保育中に終わらせる、遊び

も一杯できる、友達と楽しく過ごせるよう支援を行なう。

5. リハビリ特化デイサービス

6月1日オープンとなる。健常な高齢者、多少の障害を有しても自立されている高齢者を対象に、何時までも元気で生き活きと生活が出来るように機能訓練士・運動療法士・看護師の指導の下リハビリ訓練を行なう。

午前・午後どちらでも選択し、時間拘束短時間の中で充実した時間を過ごしていただく。

6. オレンジカフェ

認知症の方や其の家族がお茶を飲みながらゆっくりとくつろぎ、時には専門スタッフに相談し、時には認知症を抱えたご家族同士が情報交換したり悩みを打ち明けあったりできる場を提供する。

7. レストラン

サービス付き高齢者住宅の朝・夕の食事、認定やまぶき子ども園の園児の昼食とおやつを提供する。また、地域の方への食事やカフェの提供を行い、地域活性化につなげる。バーもオープンし、時には宴会にも対応して行く。

8. 制度変更によるデイサービス体制の変更

制度変更により、小規模デイサービスはサテライト型か地域密着型になる。今年度より以下のように変更する。今までのサービスを低下させることなく、よりよいサービスを提供する。

- | | | |
|-------------|-----------------|-------------|
| 小倉デイサービス | ・ ・ 従来通り標準型 | |
| すずらん | ・ ・ 小規模デイ→地域密着型 | 軽度者対応 |
| デイサービスつりがね草 | ・ ・ 小規模デイ→地域密着型 | |
| 秋櫻 | ・ ・ 小規模デイ→標準型 | (定員5名増=23人) |

9. 別荘の改修

昨年後半より、ショートステイを別荘にまとめた。

理由①感染症の施設内持込、持ち帰りを防ぐ。

②地域で住まわれている方同士のコミュニケーション確保

③受入れの簡略化と見守りの強化

半年間実行して効果が出ているが、車を直接、スロープに乗り入れると、土が削れてしまうこと、危険性もあることからコンクリートの道路を設置する。また、スロープに屋根を付け、雨・雪に対応できるようにする。

10. ベットの購入

開所20年経ちベットが老朽化し、キャスターが動かない、ベットの昇降が不可能などの支障が出てきているので順次購入する。

11. ロピテル一日市場オープニングセレモニー

5月27日に行なう。関係者・近隣の方にお出で頂き、ロピテル一日市場を知って頂く。6月1日より入居者がお出でになるのでそれまでの間はオープンハウスを行なう。

12. 20周年誌の発行

5年ごとに記念誌を発行している。今までの振り返りと今後へ羽ばたくきっかけとする。

オープンハウスには発行する。

事業所事業計画

小倉メナー

事業計画	<p><笑顔がいっぱい></p> <ol style="list-style-type: none">1. 経営安定への取り組み 入所 99% (稼働率前年度維持) ショート 100% (稼働率前年度比 4%増)2. 上質職員の育成3. コスト削減への取り組み
28年度具体策	<ol style="list-style-type: none">1. ①空床発生から入所までの期間短縮。各職種連携を強化し、スムーズに入所できるよう体制を整える。 ②ショートによる空床の積極的利用。 新規契約者の確保。2. ①職員主体による資質向上委員会の設置。(新人教育を含む) ・職員ひとりひとりの能力を十分に発揮できる職場ムードの醸成を図る。 ・「人」としての品格、「専門職」としての取り組み姿勢や考え方の浸透を図る。 ・積極的な研修の開催、参加。3. ①職場内でできるコスト削減の意識定着。 ②削減のための定期的な呼びかけと確認。

小倉デイサービスセンター

事業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 収支状況の検討と予算管理2. 適切な利益の確保3. 理念にもとづく人材育成4. 地域貢献とボランティアの定着
具体策	<ol style="list-style-type: none">1. 人件費、事業費、事務費の収支分析により経費削減を行い、各職員の意識を高め無駄の無い収支を実行する。2. 1日25名以上の利用がコンスタントにあるよう、新規獲得するためケアマネのとの信頼関係を築く。3. 全職員が同じレベルの仕事ができるよう、情報の共有をし、お互いが高めあえる環境を作る。4. ご利用者様とふれあいをもてるボランティアさんに来ていただき、活気あふれる環境を整備する。

すずらん

事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 収支状況の検討 2. 軽度者対応にあたり、職員の意識改革を行う 3. 小規模の良さを活かしたサービスの提供
具体策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 体験利用者、新規利用者を積極的に受け入れ、利用者を確保する。 2. 利用者の「できる力」を援助できるよう声掛け、見守りを行う。 3. 利用者が、昔を懐かしみながら自ら参加できるような行事を行うとともに、日々のレクリエーション体操やゲーム、手先を動かす作業等の充実を図る。

デイサービスつりがね草

事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 収支状況の検討と予算の管理 2. 制度変更によるデイサービス体制の変更 地域密着型デイサービス
具体策	<ol style="list-style-type: none"> 1. ①各職員、経費削減の意識を高める。 ②27年度同様に食材費の削減。 ③登録者数の確保のため、新規受け入れの態勢を整える。 2. ①グループホームと協力し新聞による広報は継続する。 ②地域との交流を図るため、地域の行事に積極的に参加し、デイサービスつりがね草のことを地域の方に知っていただく。 ③地域のボランティアや体験学習の受け入れを行なう。

秋櫻

事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 目標登録者数 60名 2. 目標平均利用者数 20名 3. 稼働率目標達成 4. 職員教育
具体策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 居宅事業所への定期訪問による、空き情報の周知。ケースごとの居宅事業所への情報提供を活発に行い、利用者、ケアマネ双方にとって頼れる事業所、任せて安心の事業所を目指す。 2. 平均利用者数は定員20名を確保する 3. 体制変更により定員が増加するが、一人ひとりの利用者との関わりを大切に、「おもてなし」を常に意識した安らぎと癒しのある環境にする事で満足していただきながら効率の良い業務につなげる。 4. 職員全員が経費削減の意識を高め、無駄の無い収支を実行する。

安曇野南訪問介護ステーション

事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 収支状況の安定と予算管理 2. 訪問エリアの拡大 3. 人材確保の構築 4. 有償ヘルパーの検討 5. 職員の資質向上
具体策	<ol style="list-style-type: none"> 1. ①目標稼働率 68% ②目標収入の確保に努め、無駄な支出を出さない。 ミーティングで支出削減の工夫や検討を行い、実行していく。 2. ①ロピテルー日市場への移転に伴い、病院、各居宅のケアマネージャーに積極的に営業する。 3. ①いつでも新規ケースが受け入れられるよう求人広告だけでなく、地域の方や子ども園を利用される方にも登録ヘルパー募集の広告を配り、効率的な人材の確保に努める。 4. ①ロピテルー日市場への移転に伴い、多様なニーズに応えられる有償ヘルパーの検討 ②トラベルヘルパー、外出同行ヘルパー等。 5. ①接遇の徹底をおこなう。定期的に御利用者様よりモニタリングを行い、改善することがあれば、すぐに取り組む。 ②研修を実施し、実践していく。

安曇野南介護相談センター

事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護支援専門員としての資質向上をはかる <ol style="list-style-type: none"> ①自立支援、利用者主体の意味を再考し、それらを反映させたプランを作成できるようになる。 ②サービス事業所との連携を強化する。 2. 地域への貢献として以下を行う <ol style="list-style-type: none"> ①ア) 県下で開催される研修会への協力 イ) 地域での学習会の企画、運営 ウ) 安曇野市、及びの保険者におけるケアプラン点検に対する協力 エ) 介護相談会の開催に向け検討 ②その他事業所としての地域貢献について検討する。 3. 特定事業所加算Ⅱを継続する
具体策	<ul style="list-style-type: none"> ・ スーパービジョンの実施。 ・ 事業所内での事例検討会を充実させる。 ・ 研修会への参加。(必要法廷研修参加。参加目的を明確にする) ・ 担当依頼件数を増加及び安定化について検討する。 ・ 事業所集中減算等の注意

つりがね草

事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 投下労働力の見直しと業務改革 2. 収支状況の検討と予算管理 3. 地域包括ケアの推進
具体策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 投下労働力の見直しと業務改革 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経験を活かした研修へ出向く ・ 業務の再見直し <p>→・勤務年数(経験豊富)が長い職員が多いので、経験に合った研修へ参加。</p> 2. 収支状況の検討と予算管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事予算減 余分な食料購入を減らす為2～3日分の食材のまとめ買い(在庫の確認) →ガソリン代減にも繋がる ・ 食事量を減らす(一品あたりの量を少しずつ) ・ 畑の活用をする(季節毎に育てていく) ・ 水道光熱費の削減 電灯、暖房、冷房を小まめに消す。(利用者の居室、談話室、廊下、洗面所) 3. 地域包括ケアの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報、新聞の回覧の継続 ・ 施設行事への参加、呼び掛け(参加しやすい行事、内容作り) ・ 地域行事への参加 地域ボランティアの活用を積極的に受け入れ、呼び掛け

なでしこ

事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. サービスの質の向上 <ol style="list-style-type: none"> ①利用者の個々の力が発揮できるよう情報の共有を行う。 ②利用者の希望、満足の把握。 2. 職員の資質向上 <ol style="list-style-type: none"> ①看取りについての知識を身につける。 ②意識の統一
具体策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者個々の力、できること、できないことを把握し、参加することで得られる満足から、生活の中の居場所を見つけていただく。 2. 看取りを経験して、知ったこと、感じたことを職員間で共有する。今後利用者、家族、職員が満足できる看取りとは何かを追求していく。

認定やまぶきこども園

1. 利用定員(人)

	0歳	1～2歳	3歳	4～5歳	計
保育を必要とする子ども	11	20	7	14	52
保育を必要とする以外の子ども	—	—	3	6	9
合計	11	20	10	20	61

2. 職員配置状況

年齢	子ども定員	必要職員数	実配置数	学級数	担任数
0歳	11	3.6	4.0	—	—
1歳	10	1.6	2.0	—	—
2歳	10	1.6	2.0	—	—
3歳	10	0.5	2.0	1	2.0
4歳	10	0.3	1.0	1	1.0
5歳	10	0.3	1.0	1	1.0
計	61	8.0	12.0	3	4.0

園長 1、主幹教諭 1、保育教諭 17、調理員 2、栄養士、1、合計 22

3. 園舎及び園庭の状況

園舎 鉄骨造 1階建て 建築面積 596.2 m² 延床面積 511.6 m²

園庭 502.0 m²

4. 設備等の状況

設備名	室数	面積(m ²)	設備名	室数	面積(m ²)
乳児室	1	26.2	医務室	1	11.1
ほふく室	1	50.0	調理室	1	12.5
保育室	4	136.8	トイレ	2	32.4
遊戯室	1	70.2	職員室	1	20.4

その他設備・備品
足洗用設備、調理設備、放送設備、映写設備、園児洗浄用設備
滑り台鉄棒ジャングルジムセット、砂遊び道具、跳び箱、マット、平均台、ボール、積木、本、紙芝居、文具他

5. 教育及び保育の目標や理念

【理念】笑顔が一杯

【目標】 1. 乳幼児期の心身の特性及び環境の実態を踏まえ生涯の人格形成の基礎を
培う場所として教育及び保育を一体的に行なう。

2. 子どもの発達に合わせ教育・保育が提供できる環境を整える。

3. 保護者及び地域の子育てを支援する。

6. 目標稼働率

平成28年度 50%

平成29年度 79%

サービス付き高齢者向け住宅 ロピテル一日市場

1. サービス付き高齢者向け住宅の名称及び所在地、目的

住宅の名称	ロピテル一日市場
所在地	〒399-8101 長野県安曇野市三郷明盛1491
目的	高齢者が安心して過ごせる快適な住まいを提供し、利用者個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援する。

2. 住宅の戸数、規模並びに構造設備

戸数	40戸
居住部分の規模	最少24.00㎡ 最大37.80㎡
構造	鉄骨造 地上4階
設備	エレベータ、浴室、食堂、トランクルーム 他

3. 入居契約、入居者資格、入居開始年月日

入居契約の別	賃貸契約
入居者の資格	①単身高齢者 ②高齢者+同居人（配偶者/60歳以上の親族/要介護・要支援認定を受けている60未満の親族）
入居開始時期	平成28年6月1日

4. 提供する高齢者生活支援サービス

状況把握、生活相談、食事(朝夕)、健康の維持増進、他

5. 家賃等の概算

家賃	最低 約72,000円	最高 約114,000円
共益費	最低 約45,000円	最高 約55,000円

6. 入居率目標

平成28年度中に入居率70%、平成29年度中には90%とする。

平成28年度 社会福祉法人 七つの鐘 行事予定

4月 1日	新年度式
4月 2日	認定やまぶきこども園開園式入園式
5月27日	ロピテル一日市場 オープニングセレモニー
5月28日～29日	オープンハウス
9月15日前後	敬老会
10月2日	メナー祭・文化祭
1月4日	新年式

事業所行事計画

小倉メナー

月	行事名	目 的
4月	お花見	桜等の花見をすることにより春の訪れを感じて頂く。
5月	母の日	母の日のお祝いを行う。
6月	父の日	父の日のお祝いを行う。
7月	七夕	短冊に願いを込めて・・・
8月	納涼祭	残暑を感じながら秋へと移りゆく季節を感じて頂く。
9月	敬老会	敬意を表し節目を迎えられる方々へ表彰を行う。
10月	紅葉狩り メナー祭・文化祭	秋の風景を見て、秋の訪れ感じて頂く。 地域の方や他事業所のご利用者との親睦を図り、楽しいひと時をすごして頂く。
12月	紅白歌合戦 忘年会	利用者・職員等による歌合戦を開催し楽しんで頂く。 年の瀬を感じていただく。
1月	新年会	お正月の雰囲気を感じながら新しい年を迎えて頂く。
2月	節分	1年の無病息災を願い福を呼ぶ。
3月	ひな祭り	雛人形を観賞し、桃の節句を祝う。
毎月	誕生日会	毎月、誕生月の方のお祝いする。

上記の他にも誕生日のお祝いなど、棟内ごとでの行事を計画している。

小倉デイサービスセンター

月	行事名	目的
4月	お花見	公園などへ花見ドライブに出かけ春の季節を感じていただく。昼食時にお花見弁当を楽しむ。
5月～6月	外出行事	付近のお店や飲食店へ出かけ、外食等を楽しんでいただく。社会とのつながりや、外出の楽しさを感じていただく。
	端午の節句	季節感を感じていただくレクリエーションを実施。
7月	親睦会	利用曜日の異なる利用者や家族、地域の方、職員との交流を図る。
	七夕	季節感を感じていただく内容のレクリエーションを実施。
8月	流しそうめん	流しそうめんを行い、暑さの中の「涼」を感じていただく。
9月～10月	敬老会	法人行事。敬老のお祝いとして表彰を行なう。お祝いの昼食会を行う。
	運動会	運動会の種目を取り入れたレクリエーションを実施し、心身共に活性化を図る。
	外出行事	付近のお店や飲食店へ出かけ、外食等を楽しんでいただく。社会とのつながりや、外出の楽しさを感じていただく。
11月	メナー祭・文化祭	法人行事。地域と交流するとともにデイサービスでの作品やご家族の作品を展示すると共に、他の事業所等の作品鑑賞や催しを楽しむ。
	焼き芋会	外で焼き芋を焼き、季節感や、季節の移り変わりを感じていただく。
12月	鍋パーティー	昼食時、鍋を囲むことでご利用同士のコミュニケーションをはかり、季節感を感じていただく。
	クリスマス会	季節感を感じていただく内容のレクリエーションの実施。
1月	新年会	年初めの挨拶の場として昼食会等を行い、乾杯をする。お正月の雰囲気を感じていただく。
2月	節分	季節感を感じていただく内容のレクリエーションを実施。
	ランチパーティー	普段と違う食事を囲みながら、楽しい雰囲気を感じて職員との交流を図る。
3月	ひなまつり	お雛様を飾り、季節感を感じていただく内容のレクリエーションを実施。
通年	交流会	外部のボランティアの方に来ていただき、交流を図る。外出行事には参加できない方にも楽しんでいただく。

すずらん

月	行事名	目的
4月	お花見	送迎時、車窓より楽しんでいただく。
5月	式年遷宮祭穂高神社	地域の穂高神社の七年に一度のお祭に参加する。
6月	バラ見学	バラが咲いている庭を歩いて見学し、花や外出を楽しむ。
7月	七夕	七夕まんじゅうを作る。
8月	運動会	ゲームをしながら体を動かし、心身の活性化を図る。
9月	敬老会	長寿のお祝いをする。
10月	メナー祭・文化祭	法人の行事に参加し、交流する。日頃のすずらんでの作品や個人の作品を展示する。また、他者の作品を鑑賞し楽しむ。
	秋の夕食	市内の飲食店へ出かけ、夕食を楽しんでいただく。
12月	忘年会	一年の感謝と労をねぎらう。
1月	繭玉作り	一年の健康を願い、繭玉を作る。

- ・上記の他、誕生日会を行う。
- ・季節の行事は、レクリエーションや昼食時に取り入れる
- ・ボランティアを受け入れ楽しむ

デイサービスつりがね草

月	行事名	目的
4月	お花見	桜や春の花を見て、季節感を味わっていただく。
5月	外出行事（買物）	買物を目的とした外出を行なう。自分で見て選ぶ楽しさを味わい、社会交流や気分転換を図る。
6月	音楽コンサート	地域のボランティアの方にお越し、演芸を楽しむ。
7月	七夕	季節感を味わっていただく。
	夏祭り	グループホームと一緒に行なう。日頃お世話になっている地域の方、ご家族の方と一緒に祭りを楽しむ。
8月	昼食バイキング	「食」を楽しむ。
9月	敬老会	法人の行事。長寿のお祝いをする。
10月	外出行事	外出の楽しさを味わっていただき、社会交流や気分転換を図る。
	メナー祭・文化祭	法人の行事に参加する。日頃の作品等を展示する。雰囲気を楽しみ、交流を図る。
11月	運動会	ゲームや運動を行い、心身の活性化を図る。
12月	忘年会	一年の感謝と労をねぎらう。
1月	新年会	新年の顔合わせを行なう。
	まゆ玉作り	昔ながらのまゆ玉を作り懐かしむ。豊作を願う。
2月	節分	季節の行事を通して、一年の福を願う。
	昼食バイキング	「食」を楽しむ。
3月	ひなまつり（ボランティア）	季節感を味わっていただく。地域のボランティアにお越し、演芸等を楽しむ。

- ・毎月、保育園との交流会（誕生日会）・・・保育園児との交流を図る。
- ・毎月利用者の誕生日をお祝いする

秋櫻

月	行事名	目的
4月	外出行事（花見）	桜を見に出かけることで季節を感じる。
5月	ふれあいコンサート	近隣の方に秋櫻の魅力、当法人の理念を知って頂く。
	ふれあいいんごツアー	りんごの花の咲いたところを見て季節を感じ、成長を楽しむ。
6月	外出行事（お茶）	季節の風物を楽しんでいただき、社会交流と気分転換を図る。
7月	七夕	季節感を味わっていただく。
	小宮保育園との交流	保育園の行事に参加することで、世代間の交流を図る。
	ふれあいコンサート	近隣の方に秋櫻の魅力、当法人の理念を周知して頂く
8月	夏祭り	童心に返り懐かしい遊びを楽しみ、お祭りの雰囲気を楽しむ。
9月	敬老会	長寿を祝うと共に日頃の感謝の気持ちを伝える。
10月	メナー祭・文化祭参加	法人の行事に参加し、秋櫻にて制作した作品等を展示する。また、他者の作品を鑑賞することで交流を図る。
	運動会	施設内において、体を動かして楽しむ。
11月	外出行事（+外食）	近隣に出かけ、社会交流と気分転換を図る。
	ふれあいいんごツアー	りんごの収穫を体験し、秋の実りを感じる。
	ふれあいコンサート	近隣の方に秋櫻の魅力、当法人の理念を周知して頂く
12月	秋櫻感謝祭	一年間無事に過ごせたことに感謝する。
1月	繭玉作り	昔なじみの作業を通じ、季節感を味わいながら懐かしさを感じていただく。
	ふれあいコンサート	近隣の方に秋櫻の魅力、当法人の理念を周知して頂く
2月	外出行事	近隣に出掛け、季節の風物を楽しんでいただき、社会交流と気分転換を図る。
	節分	年中行事を体験しながら、春の訪れを感じる
3月	ひな祭り	雛人形を飾り、皆でお祝いする。春の節句を通して季節感を味わう。
	ふれあいコンサート	近隣の方に秋櫻の魅力、当法人の理念を周知して頂く

つりがね草

月	行 事 名	目 的
4 月	お花見	戸外へ出て、お花見をしながら季節感を味わう。
	地区お祭り参加	地域のお祭りに参加して地域の一員としての自覚を持つ。
	御茶会	春の風を感じながら、和を味わう。
5 月	母の日	母の日のお祝いをする。
	外出行事	戸外へ出て、季節感を味わう。
	家族会	家族会を通し家族・利用者・地域の方々との交流を図る。
6 月	外出行事	戸外へ出て、季節感を味わう。
	父の日	父の日のお祝いをする。
7 月	七夕	短冊を笹に飾り、七夕饅頭を作り季節感を味わう。
	夏祭り	地域の皆さんや家族の方をお呼びして交流を図りながら夏の夕べを楽しむ。
8 月	外出行事	戸外へ出て、季節感を味わう。
	そうめん流し	流しそうめん季節感を味わう。
	収穫祭	夏野菜の収穫をバイキング形式にて楽しんで頂く。
9 月	敬老会	敬老会を家族と入居者で祝う。
	お彼岸（おはぎ作り）	季節行事を継承する。
	外出行事（栗拾い）	戸外へ出て、秋の実りを収穫する楽しみを味わう。
10 月	保育園運動会	保育園の運動会に参加し楽しい時間を過ごす。
	収穫祭	畑で採れた野菜で調理をし、実りに感謝する。（鍋パーティー）
	メナー祭・文化祭	作品作り。法人行事に参加し他の事業所の作品を鑑賞し楽しむ。
11 月	外出行事	
12 月	忘年会	1年の感謝と労を労い、楽しい時間を持つ。
1 月	初詣・新年会	近くの神社へ初詣し新年の出発とし、新年を祝う。
	繭玉作り・三九郎	繭玉をもって三九郎に参加し地域交流とする。
2 月	節分・恵方巻き作り	恵方巻きを自分で作り各自願い事をする。
	おやしき作り	郷土料理を味わう。
3 月	ひな祭り・甘酒作り	お雛様を飾り、昔を偲びながら甘酒をいただく。
	お彼岸・外出行事	戸外へ出て、春の訪れを肌で感じて頂く。

毎月・保育園との交流会（誕生日会）・・・保育園児との交流を図る。

利用者の誕生日をお祝い

地域行事（祭・三九郎・そば会等）・・・地域の方々と交流を図る。

なでしこ

月	行 事 名	目 的
4月	花見	時季に咲く花を見に行き、季節感を味わっていただく。
	味噌作り	自家製味噌の仕込み
5月	母の日	母の日のお祝いを行う。
	畑作り	昔を思い出しながら、畑作りを行う。
6月	父の日のお祝い	父の日のお祝いを行う。
7月	七夕祭り	季節感を味わっていただく。
	夏祭り	地域、家族、ボランティアをお呼びし交流を図りながら、夏の夕を楽しんでいただく。
8月	育成会との交流	地域の子供たちと交流を図る。
	そうめん流し	流しそうめんて涼を味わっていただく。
9月	敬老会	長寿を祝うと共に日頃の感謝の気持ちを伝える。
10月	運動会	身体を動かし、心身の活性化を図る。
	メナー祭・文化祭参加	法人行事に参加し他事業所徒の交流を図る。
11月	紅葉狩り	紅葉を見に行き季節を感じていただく。
	焼き芋	落ち葉を集め焼き芋を楽しんでいただく。
	漬け物漬け	野沢菜、大根を漬け等、季節の漬け物を漬けていただく。
12月	忘年会・クリスマス会	1年の感謝と労をねぎらい、年納めを楽しんでいただく。
	餅つき	正月に備え餅つきを行い、つきたてを食べていただく。
	おせち作り	正月の伝統料理を作っていただく。
1月	新年会	懐かしい遊び等で新年を祝う。
	初詣	なじみの神社へお参りに行く。
	三九郎	繭玉を作り、地域の三九郎へ参加する。
2月	節分・恵方巻き	豆まきを行い福を呼び、鬼を払う。
3月	ひな祭り	雛人形を飾り桃の節句を祝う。

※入居者の誕生日ごとにお祝いを行う。

※外出、季節行事については入居者の皆さんと相談しながら取り入れていく。